

2学年通信

新宮町立新宮東中学校
令和7年10月13日 第58号
文責:江頭 俊輔

[10月29日(水) 学力分析テストが迫っています!]

修学旅行が終わったと思ったら、ひがし文化週間。ひがし文化週間に向けた取組が大詰めを迎えると思ったら、なんと学力分析テストが迫ってきています! 10月29日(水)に予定しています。試験範囲は以前に配付しているので、確認して、学習に励みましょう。また、**10月6日(月)**に夏休み課題テストと**2学期中間考査の結果を返却しています。**結果を見て、危機感を抱いた人もいると思います。「次のテストも頑張りたい!」と向上心を抱いた人も多いことでしょう。迫っている学力分析テストに向けて頑張りましょう!

さて、今回の学力分析テストの位置付けを確認しましょう。この学力分析テストがどんな意味をもつのかを確認することで、自分自身でどんな目標をもって受けるのかが明確になります。

[1年後のみなさんにとっては!]

さて、中学3年生にとっては、どんな意味をもつテストなのか伝えたいと思います。中学3年生は10月に1回、11月に1回、学力分析テストを受験します。このテスト結果を踏まえて、11月末の三者面談で進路相談をし、受験する高校を決めます。だから、**3年生にとっては【進路を決める学力分析テスト】**といつても過言ではありません。(今回は少し簡略化して伝えています。実際に進路を決める際には、もう少しいろいろな条件を考慮します。ただ、この2回の実力テストの結果を最重要参考資料として三者面談で使うことは変わりありません。)

では、2年生にとってはどんな位置付けでしょうか。2年生が受験する学力分析テストは今回を含めて、あと2回です。①今回の学力分析テスト②2月の学力分析テストの2回です。その2回を終えると、次の学力分析テストは3年生で受験することになります。あっという間の受験生の誕生です。江頭的位置付けは...)

今回の学力分析テスト	(自分で考えてみよう! →)
2月の学力分析テスト	受験生になる『心』と『学習面』の準備をして挑むテスト

2月の学力分析テストではすでに、『受験生としての自覚』を準備して挑む必要があります。では、その前段階の今回はどうな位置付けて臨むべきでしょうか。自分で考えて空欄に記入してみましょう!

[賢いはつくれる! 勉強して受験する学力分析テストにしましょう!]

2学年では、10月29日の学力分析テストに向けた抱負を『2学年つながれプロジェクト』と題して、掲示しています。みんなの抱負を見ながら、「自分も頑張ろう!」「みんなも頑張れ!」と思ってもらえた嬉しいです。**頑張っているのは、自分だけじゃない!不安なのも自分だけじゃない!みんなの気持ちも『つながる』プロジェクトになればと思います。**合言葉は『賢いはつくれる!』です!みんなやればできます!あとは、頑張ってみるだけ!勉強をして臨む学力分析テストにしましょう!!

